

第27回県障がい者文化芸術祭

緻密な工芸で県最優秀賞



萩野 礼子^{れいこ}さん 66歳=早瀬町=

芸術祭は盛岡市のふれあいランド岩手で行われ、萩野さんの作品『晩春のやわらかな彩り』が工芸部門で最優秀賞に輝きました。同部門には県内から122作品が展覧。受賞作は藤が鮮やかに咲く様子をティッシュ

ペーパーや割り箸など身近な素材を使い約3か月かけて作りあげたもの。花びらなどを細部まで繊細に表現し県最高評価を受けました。萩野さんは「人を笑顔にする作品を作り続けたい」と意欲を新たにしました。

第22回岩手県スポーツ少年団空手道大会

2個人1団体県V

同大会は昨年11月4日に岩手県営武道館で開催。個人組手では、小学1年生女子の部で菊池さんが、中学1年生女子の部で高橋さんが優勝。中学生男子団体組手では遠野空手道スポーツ少年団が優勝しました。個人の部優勝の菊池さんは「春の大会で負けた相手に1ポイントも取られず勝てて嬉しい」と成長を喜びました。また、高橋さんは「全国で勝つための体づくりの成果を実感できた」と3月末の全国大会へ向け手ごたえを感じていました。団体の部優勝の小野寺さんは「相手の特徴を踏まえつつ自分たちの持ち味を出せた」と晴れやかに話しました。

小学1年生女子個人組手 優勝
菊池 柚奈^{ゆすな}さん
(土淵小)



中学1年生女子個人組手 優勝
高橋 わかば^{わかば}さん
(遠野中)



中学生男子団体組手 優勝
遠野空手道
スポーツ少年団

左から／松田郷佑^{むつすけ}さん(遠野中2)、菅原陸矢^{りくや}さん(同3)、小野寺汰月^{たいげつ}さん(同3)



第47回毎日農業記録賞

「結」の精神伝え、全国優秀賞

高成 永遠^{とわ}さん (遠野緑峰高1年)



同賞は農や食、環境への思いや体験を作文にするもので、高成さんが高校生部門で優秀賞を受賞しました。高成さんは「結」の後継者として小友の発展を目指す」と題して、祖父母と稲作に挑む経験や農業に前向きに取り組むきっかけとなった中学時

の職場体験について記録。地域で助け合い協力し合う「結」の尊さと人間中心でなく自然を守る農業の大切さをつづりました。高成さんは「いろいろな人との交流で学び、成長できたのがうれしい。この思いを継承したい」と笑顔で話しました。

全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆

投打で貢献し全国大会準V!

菊池 興洋^{こうよう}さん (遠野西中3年)



同大会は昨年11月2～5日に静岡県伊豆志太スタジアムなどで行われ、全国から48チームが集結。菊池さんが所属する本県選抜チームが準優勝に輝きました。菊池さんは決勝戦で投手として先発。チームは2対3と惜敗したものの、最速130km/hを

超える直球と4種類の変化球を用いて力投しました。大会中は代打としても出場。チームバッティングに徹し、投打で全国準優勝に貢献しました。菊池さんは「優勝できなくてくやしい。高校で速球を磨いてプロ入りしたい」と闘志を燃やしています。

各種表彰

※敬称略
※各部門最優秀賞のみ

★令和元年度市内小中学校環境に関する標語等コンクール

【標語】

▽小学校低学年の部 菊池清史郎^{せいしろう}(上郷3)

「ポイ捨てを やめたら地球も えがおになるね」

▽小学校高学年の部 留場華愛^{はな}(遠野5)

「エコのため あるとうれしい マイバック」

▽中学生の部 奥寺創太^{そうた}(遠野東3)

「汚染なし 心も自然も ピカピカに」

【ポスター】

▽小学校高学年の部 菅原滯^{みお}(遠野6)「きれいな地球を守ろう」

▽中学生の部 菊池瑞姫^{みずき}(遠野東2)「STOP温暖化」

★令和元年度環境フロンティア遠野写真コンテスト

▽最優秀賞 五十嵐信一^{しんいち}(秋田県)「清流」かっぱ淵撮影(土淵町)

東北農政局土地改良事業地区
営農推進功労者表彰

東北農政局長賞



農事組合法人
遠野こがらせ農産
(土淵町)

代表理事組合長
立花 利夫^{としお}さん

同法人は、優良な農業経営事例を表彰する同賞を受賞。農地集積を推進し、農業の省力化と収量増を実現。他法人と連携した農業体験の取り組みも評価されました。立花さんは「組合員の協力に感謝。栽培方法など改良を重ね、さらに組織の活性化を図りたい」と意気込んでいます。

職業能力開発関係
厚生労働大臣表彰

厚生労働大臣表彰



職業訓練法人
遠野職業訓練協会会長

照井 文雄^{ふみお}さん
67歳=綾織町=

長年にわたり職業訓練指導員として多くの技能士を育成。県による「いわて遠野かやぶき士」の認定を実現するなど技能労働者の地位向上にも力を注ぎ、同表彰を受賞しました。照井さんは「永遠の日本のふるさと遠野」を後世に伝える人材育成を続けたい」と思いを語りました。

自治体等地縁による
団体功労者総務大臣表彰

総務大臣表彰



前附馬牛町
第2行政区区長

石直 典高^{のりたか}さん
82歳=附馬牛町=

平成10年から10期20年にわたり区長を務め、同町区長会会長などの要職を歴任。市民協働による地域活動や自治会活動を長年けん引した功績が認められ同表彰を受賞しました。石直さんは「人口減で新たな住民自治が必要になる。地域のために献身していきたい」と抱負を語りました。

選挙制度130周年記念
選挙関係功労者表彰

総務大臣感謝状



遠野市明るい選挙
推進協議会会長

佐藤 倉造^{くらぞう}さん
82歳=早瀬町=

平成18年に同協議会に入会以来、選挙の三不運動に「棄権しない」を加えた四不運動を推進。選挙制度の普及と選挙人の主権者意識向上に尽力したことから同感謝状が送られました。佐藤さんは「早期の主権者教育が重要。小中学校との連携を強化したい」と意欲を新たにしました。